

浄水発生土（脱水汚泥）のモニタリング検査の結果について

会津若松地方広域市町村圏整備組合馬越浄水場の浄水発生土（脱水汚泥）のモニタリング検査の結果についてお知らせいたします。

採取年月日 平成23年7月19日

セシウム134： 1, 200 Bq (ベクレル) / kg

セシウム137： 1, 410 Bq (ベクレル) / kg

セシウムの合計： 2, 610 Bq (ベクレル) / kg

ヨウ素131： 検出されず

※ 国から浄水発生土（脱水汚泥）の取扱方針が示され、8,000 Bq / kg 以下の場合、処分場への埋め立て処分が可能となりました。

現在、処分について廃棄物処理業者と協議しておりますが、当面、地下への浸透や大気への拡散を防止するため、従前どおり耐久性のある土のう袋に入れ、ブルーシートで覆い場内に保管します。

※ 水道水の検査結果については、検査の都度お知らせしていますが、セシウム、ヨウ素ともに検出されておられませんので、安心して飲用等にご利用ください。